

LS PARTS (TRD)

MS341-50003/4/5
フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はLS PARTS (TRD) フロントスポイラーをお買い上げ頂きありがとうございます。
本書には、上記商品の取付・取扱要領について記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合

品 番	塗 装 色	適 合 車 種	型 式	年 式	備 考
MS341-50003-A0	ホイトノガアガラスレク (083)	LS	GVF5# VXFA5#	'17.10 ~	
MS341-50003-B3	マンガノスター (1K2)				
MS341-50003-C0	ブラック (212)				
MS341-50003-C1	グラフィックブラックガラスレク (223)				
MS341-50004-NP	未塗装品 (プライマー処理品)				
MS341-50005	共通品 (212)				

*ディーラーオプションを含み、他社製品との同時装着は出来ません。

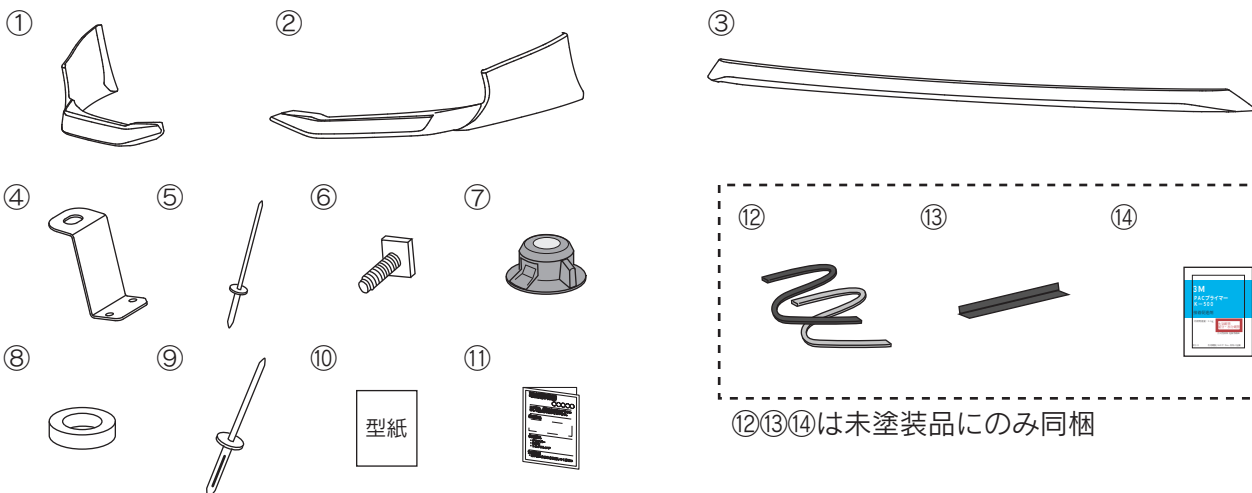
※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品

	部 品 名	品 番	数 量	備 考
①	フロントスポイラー-RH		1	
②	フロントスポイラー-LH		1	
③	センターピース		1	
④	ブラケット		2	
⑤	リベット		5	予備1個を含む
⑥	スクエアヘッドボルト		2	
⑦	クリップナット		2	
⑧	ゴムワッシャー		4	
⑨	三つ割れリベット		9	予備1個を含む
⑩	型紙		1	A4シール
⑪	取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。

以下、MS341-50004-NP (未塗装品セット) のみに同梱

	部 品 名	品 番	数 量	備 考
⑫	モール		各1	黒/グレー L=640mm
⑬	モール		1	黒 L=200mm
⑭	PACプライマー		1	K-500



■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

確認 本商品は過去に事故歴のない車、事故歴があっても正常に修復された車には確実に装着出来ます。

 **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。

 **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。

 **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。

 **警告** 取付けの際は、指定トルクに従って各タッピングスクリューを十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。

 **警告** 取付け初期は、タッピングスクリューが緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。

 **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。

 **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けて下さい。

 **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、レクサス販売店にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。

 **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますので十分に注意してください。

 **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。

 **注意** 本商品の交換・取付作業は必ずレクサス販売店で実施してください。

 **注意** 本商品の取付の際は本書を良くお読み頂き、注意・警告事項を守って作業を行ってください。

 **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。

 **注意** 未塗装品セットは、車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。

 **注意** 未塗装品を塗装前に脱脂する場合、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフ及びシンナーは使用しないでください。

 **注意** 焼付け塗装の際に、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。

 **注意** 車両部品の脱着および車両へのフロントスポイラーの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。

また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。

 **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

 **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。

 **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。

上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

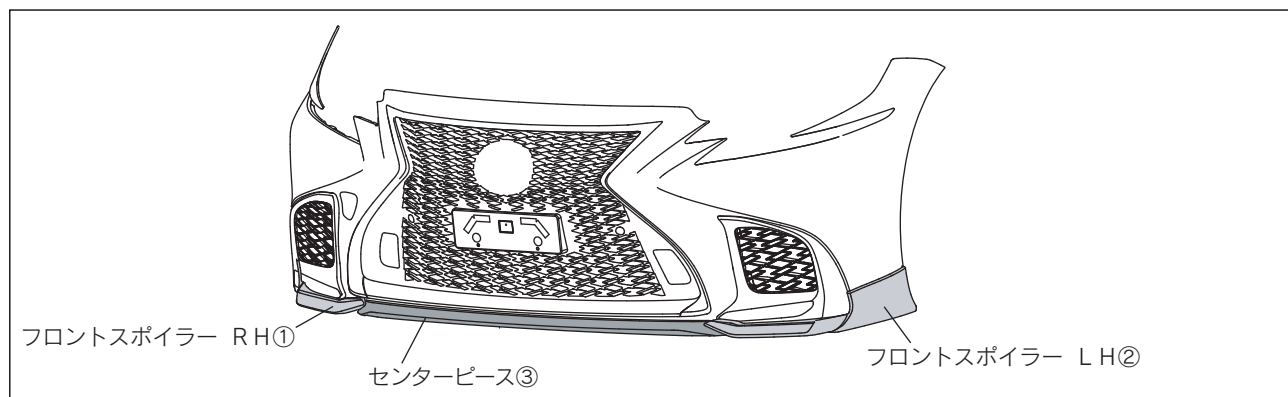
目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 取付、取扱上のご注意(取付け作業の方へ)・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
4. 取付け要領、モール設定 推奨カラー表・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～8
5. 取付け後の確認・点検・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・加工用工具（ハサミ、カッター、ドリル、キリ、ホルソー等）・ヤスリ・リベッター
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・ガムテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

取付構成図

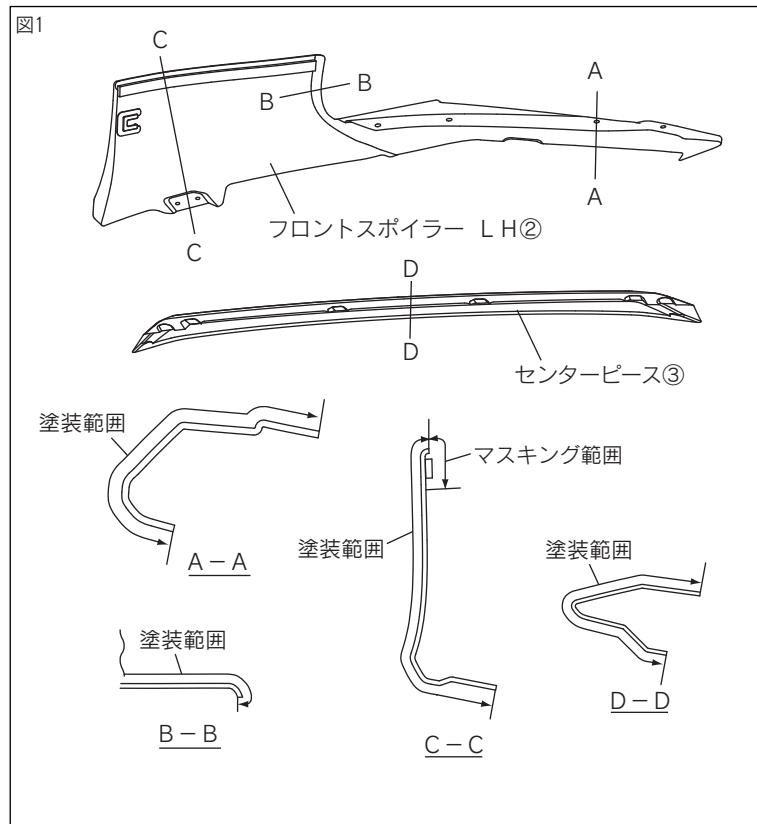


未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

□フロントスポイラーの塗装

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。



□フロントスポイラーの塗装

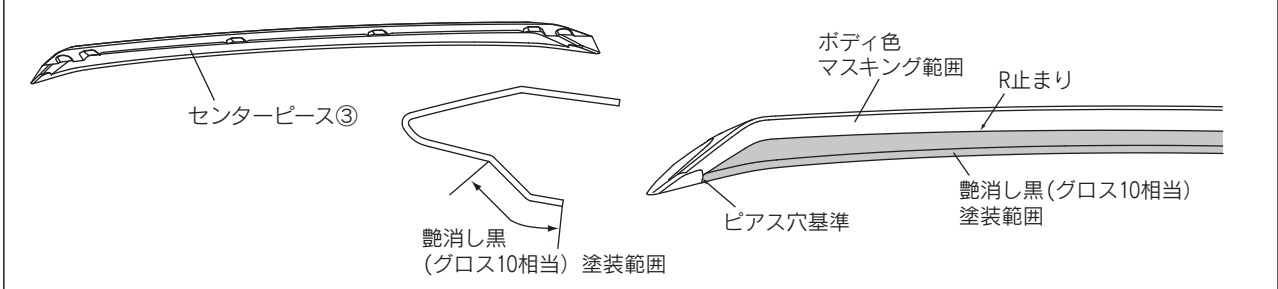
1. 図1のようにフロントスポイラー、センターピースをボディー色で塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下、IPAという）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

△注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には充分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

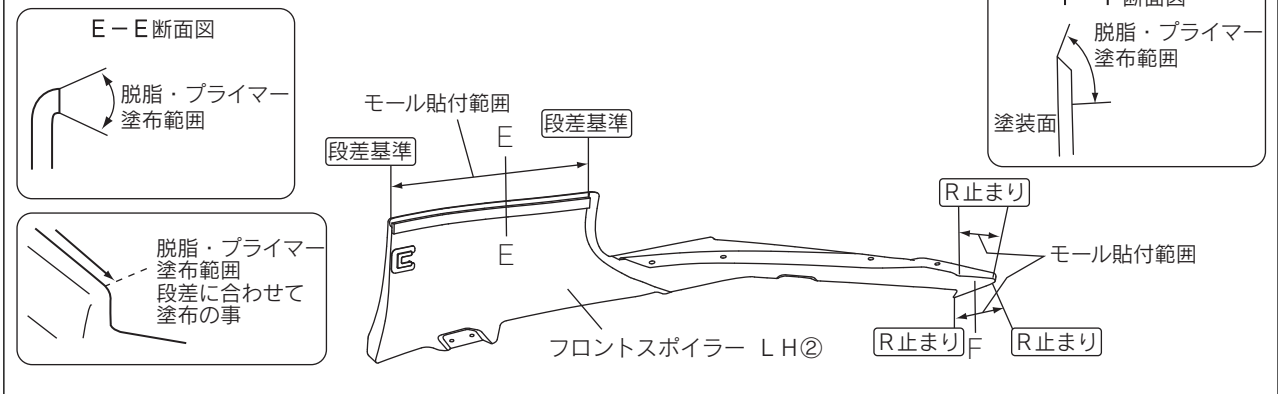
図2



2. 図2のようにセンターピース③にマスキングし、艶消し黒（グロス10相当）で塗装する。

□モールの貼付け

図3

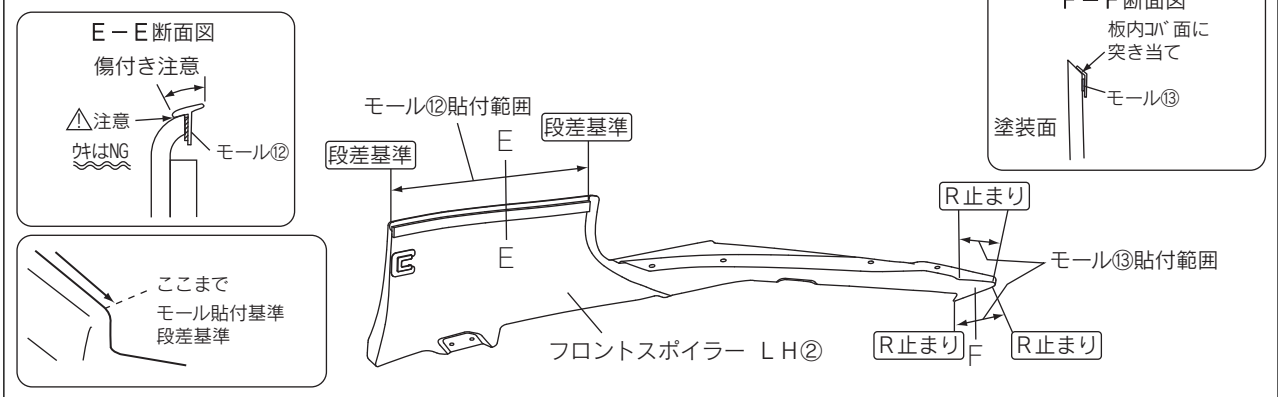


1. 図3のようにモール貼付部の汚れを取除きIPA又はホワイトガソリンで一方にふいて脱脂し、PA CプライマーK-500⑭を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

図4



2. 図4のようにフロントスポイラー②に、モール⑫⑬の離型紙を剥がしながら、貼付け確実に圧着する。
{49N (5kgf) 以上}

アドバイス：モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落としてください。

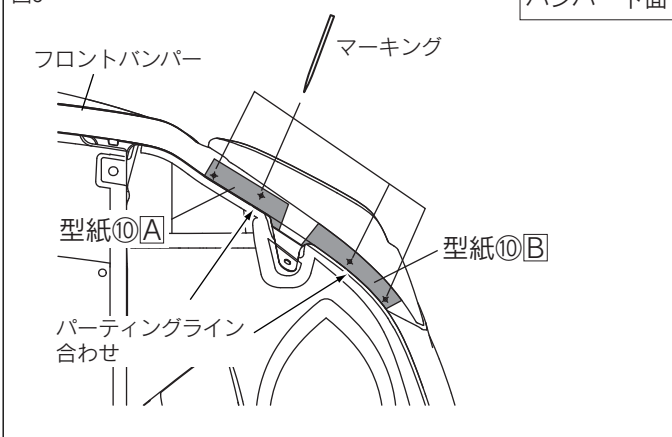
△注意：モール⑫は、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モール色を選択し貼付けてください。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

■ モール設定 推奨カラー表

カラーNo.	カラー名	推奨モール色
083	ホワイトノーヴァガラスフレーク	グレー
085	ソニックォーツ	グレー
1J2	ソニックシルバー	グレー
1J7	ソニックチタニウム	グレー
1K2	マンガンラスター	ブラック
212	ブラック	ブラック
223	グラファイトブラックガラスフレーク	ブラック
3R1	レッドマイカクリスタルシャイン	ブラック
3U3	ソニックアゲート	ブラック
4U7	スリークエクリュメタリック	グレー
4X2	アンバークリスタルシャイン	ブラック
8X1	ヒートブルーコントラストレイヤ	ブラック
8X5	ディープブルーマイカ	ブラック

図5



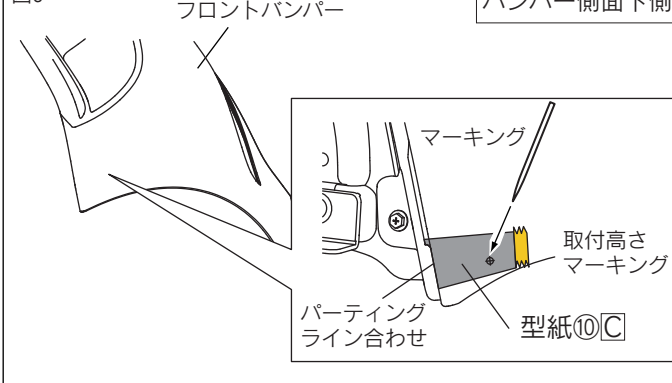
□ 取付準備

- 図5のように、型紙⑩A、Bを台紙から剥がし、フロントバンパーの下面部に貼付け、マーキングを行い、型紙⑩A、Bを剥がす。
(左右各4箇所)

⚠ 注意：型紙末端がずれていると穴あけ位置がずれてしまうため、型紙の貼付けは正確に行ってください。

👉 アドバイス：穴あけ位置のマーキング後にフロントスポイラーを仮合わせして、マーキング位置とスポイラーの穴位置を確認してください。

図6



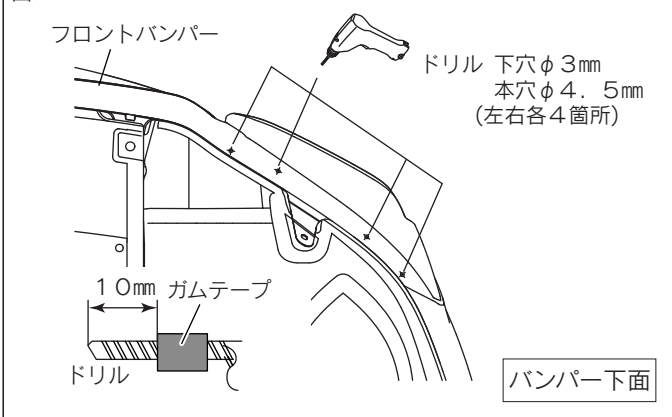
- 図6のように、型紙⑩Cのマーキング位置に合わせて、フロントバンパーの側面にマーキングを行う。

(左右各1箇所)

- 図6のように、型紙⑩Cの取付高さをマーキングして型紙⑩Cを剥す。

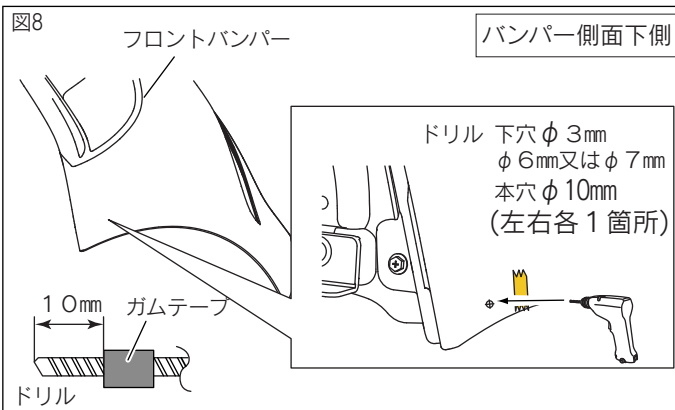
(左右各1箇所)

図7

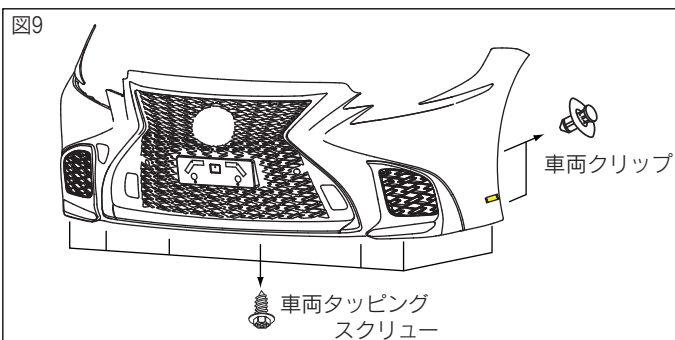


- 図7のように使用するドリルの先端にストッパーとなるよう10mmの位置にガムテープを巻きつけφ3mm、φ4.5mmの順にドリルを使用して、フロントバンパーのマーキング位置に穴をあけ、穴のバリを取除く。

(左右各4箇所)

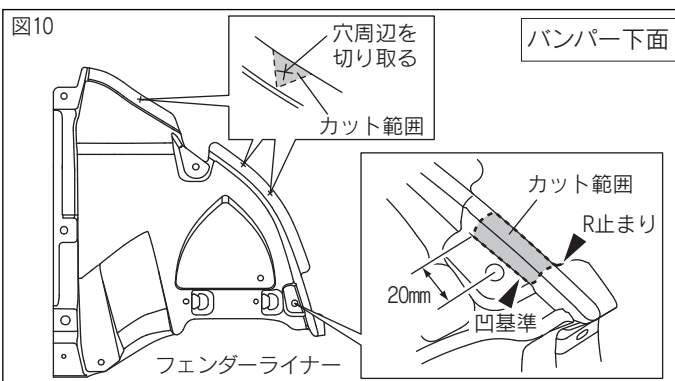


5. 図8のようにφ3mm、φ6mm又はφ7mm、φ10mmのドリルの先端にストッパーになるよう10mmの位置にガムテープを巻きつけ、マーキング位置に下穴φ3mm、φ6mm又はφ7mm、本穴φ10mmの穴をあけ、穴のバリを取り除く。(左右各1箇所)

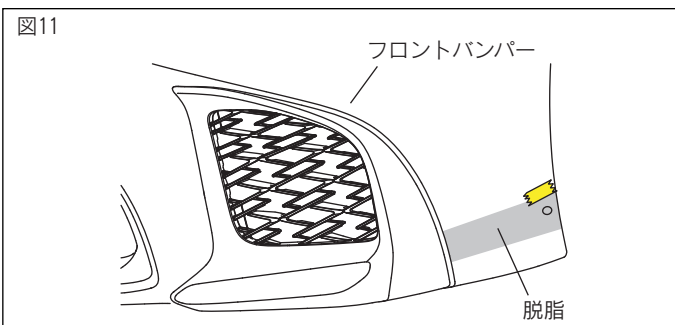


6. 図9のように、車両タッピングスクリュー(左右各4箇所)と車両クリップ(左右各2箇所)を取り外す。

⚠注意：取外した車両タッピングスクリューと車両クリップは再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

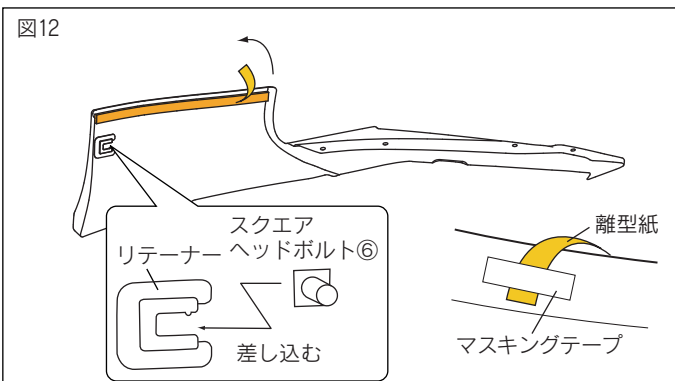


7. 図10のように、フェンダーライナーをフロントバンパーからめくりだし、4.で穴あけをした位置のフェンダーライナーを切り取る。(左右各3箇所)
8. 図10の拡大図のように寸法を計測して、フェンダーライナーの形状を基準にカットして切り取る。(左右各1箇所)
9. カットしたフェンダーライナーを元に戻す。



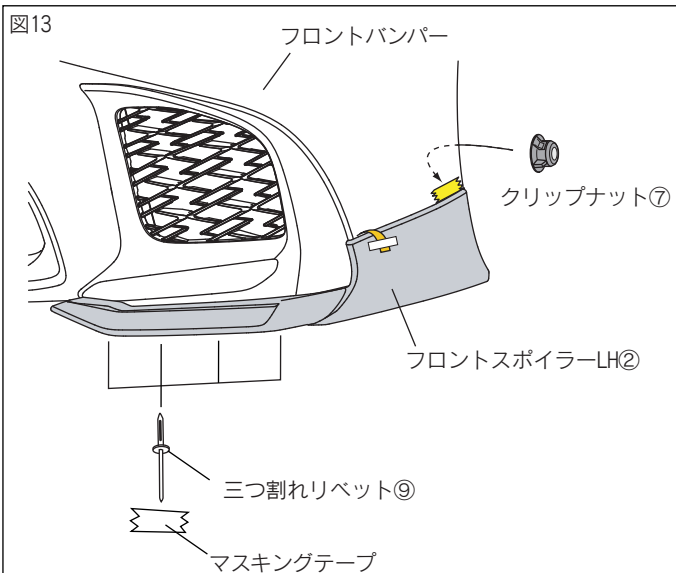
10. 図11のようにフロントバンパーのフロントスポイラーLH②取付部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。



11. 図12の拡大図のようにフロントスポイラーLH②に、スクエアヘッドボルト⑥を差し込む。(左右各1箇所)
12. 図12のように、フロントスポイラーLH②の両面テープの離型紙を、矢印の向きに約30mm剥がし、マスキングテープで表側に貼付ける。(左右各1箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙を全て剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

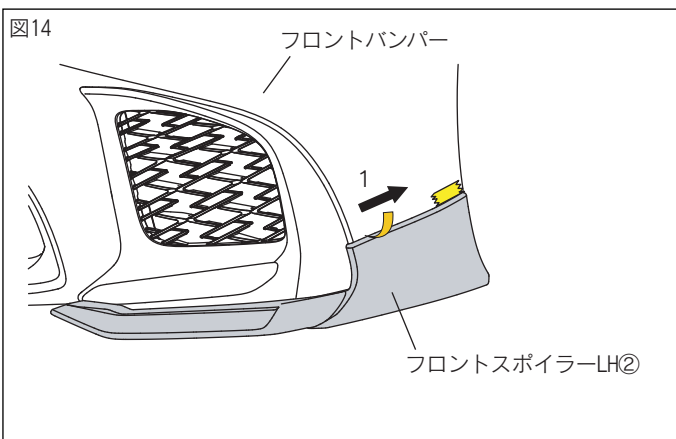


□取付作業

1. 図13のように、フロントバンパーにフロントスポイラーLH②を組つけて、クリップナット⑦で仮固定する。(左右各1箇所)
2. 図13のように、三つ割れリベット⑨を差し込み、マスキングテープ等で貼付けて仮固定する。(左右各4箇所)

△注意：三つ割れリベットの本固定は離型紙を剥がした後に作業を行ってください。
この時点で三つ割れリベットを固定してしまうと離型紙が剥がせなくなる場合があります。

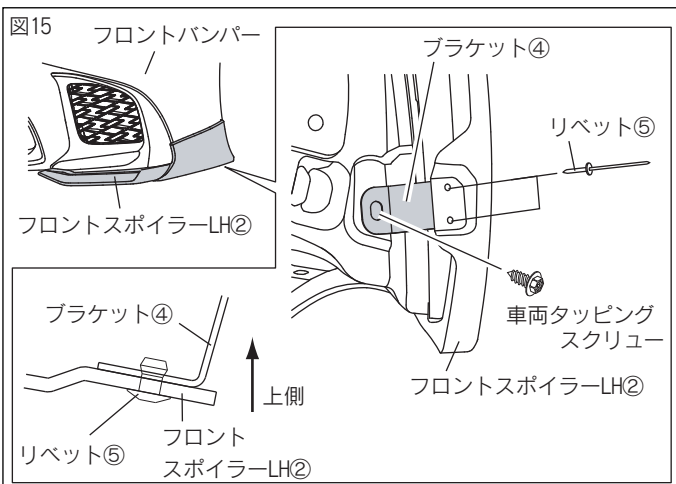
△注意：リベットは2種類が同梱されていますので、種類を間違えないように注意してください。



3. 図14のように、フロントスポイラーLH②をフロントバンパーに押し当て、両面テープの離型紙(左右各1箇所)を剥がしながら貼付け圧着する。**{49N (5kgf) 以上}**

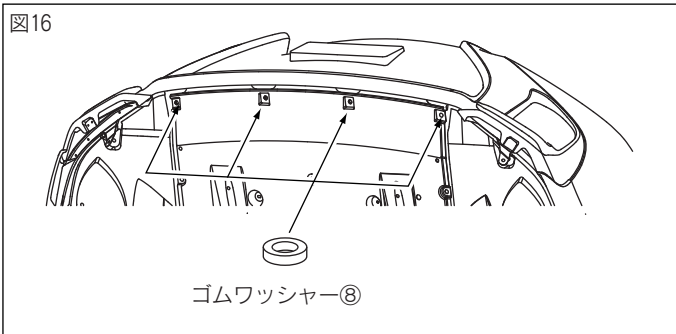
△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

△警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥がれが発生する恐れがあります。



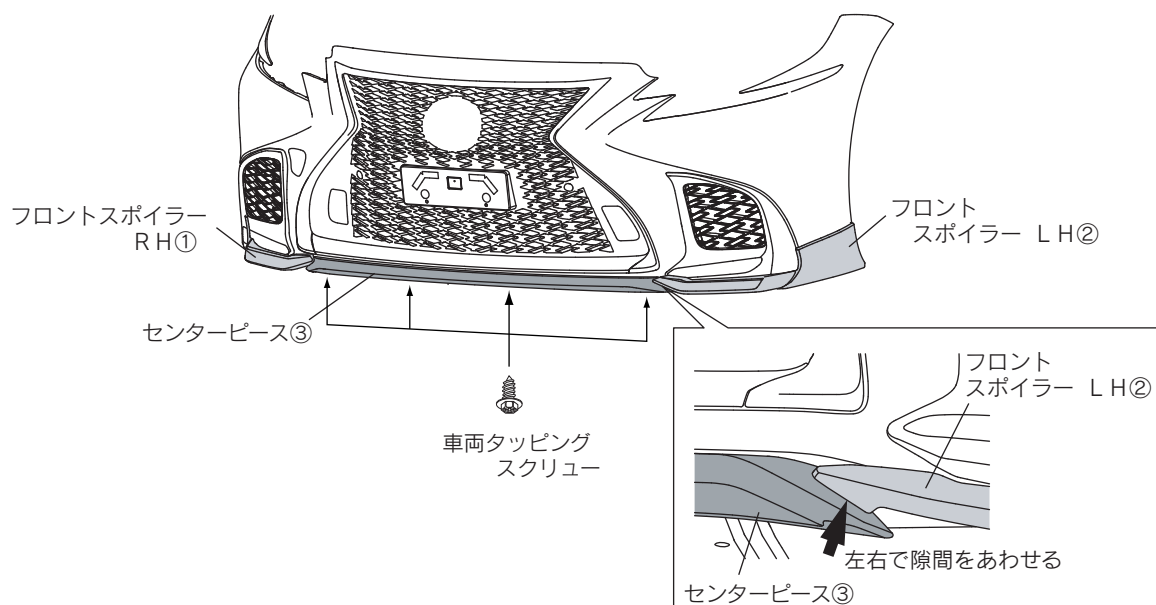
4. 作業1. 2で仮固定したクリップナット⑦(左右各1箇所)、三つ割れリベット⑨(左右各4箇所)を本締めする。

5. 図15のように、フロントスポイラーLH②とブラケット④の穴位置を合わせてリベット⑤(左右各2箇所)で本固定をし、車両タッピングスクリューを本締めする。(左右各1箇所)



6. 図16のように、エンジンアンダーカバーの車両タッピングスクリューを外した止め点の穴にあわせてゴムワッシャー⑧(4箇所)を貼り付ける。

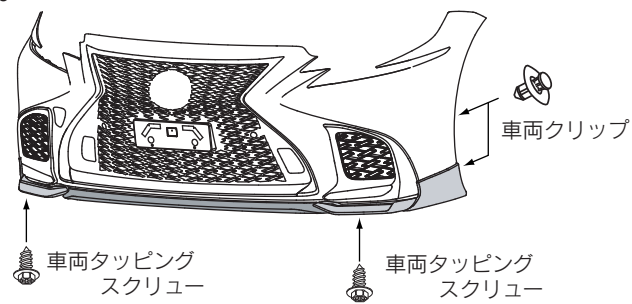
図17



7. 図17のように、センターピース③をフロントバンパーにあわせ、フロントスポイラーとの隙間を左右一定にし、車両タッピングスクリューで本締めする。
(左右各2箇所)

⚠ 注意：センターピースを合わせる際は、フロントスポイラーでキズをつけないように注意してください。

図18



9. 図18のように、車両タッピングスクリュー(左右各1箇所)と車両クリップ(左右各2箇所)を取りつける。

■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラーがタッピングスクリュー、スクエアヘッドボルト、リベットにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品の全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。